



新春W編集長
インタビュー
飛躍する
関連企業の
戦略を聞く
2012

「ドラステイツクに変貌する
世の中にも対応します」

株式会社クリエート

「常に進化」する魅力

株式会社クリエートは、ゴルフ場専門のハード／ソフトウェア開発・販売会社として昭和44年に設立。最先端の『コンピュータシステム』を扱う会社でありながら、人間としての付き合いを大切にする姿勢、そしてシステムの完成度の高さが、多くのゴルフ場から不動の評価を得ている。代表取締役である波多野淳氏に2011年の総括と、2012年の方針をお聞きした。

ることも勉強にはなると思いますが、それも「目的意識」があつてこそではないでしょうか。

— 2010年にリリースなされたコース管理システム「G-MAP」はいかがでしたか。

波多野 楽しかったです。高い評価をいたしました。やはり、今まで記憶や経験に頼っていたことを記録し、データベース化することで数値や数字に根拠を持たせることができたのが良かつたようです。これにより、経営者サイドとグリーンキーパーの信頼関係が生まれますし、双方にそれぞれのメリットがあります。

ただ、正直なところこれだけ厳しい世の中です。ご評価と導入数はまた別物だな：とも実感しております。(笑)

— 今後は販売体制をさらに強化したコース管理システム「G-MAP」はいかがでしたか。

波多野 おかげさまで、高い評価をいたしました。やはり、これまで記憶や経験に頼っていたことを記録し、データベース化することで数値や数字に根拠を持たせることができたのが良かつたようです。これにより、経営者サイドとグリーンキーパーの信頼関係が生まれますし、双方にそれぞれのメリットがあります。

— 2012年の目標や御社の戦略などございましたら教えて下さい。

波多野 より経営分析、営業戦略に役立つシステムを提供して行きたいですね。当社のシステムはパッケ

ることも勉強にはなると思いますが、それも「目的意識」があつてこそではないでしょうか。

— 2011年は未曾有の自然災害が日本を襲ったわけですが、それを含め今年を振り返るとどんな1年だったでしょうか。

波多野 まずは改めて、東日本大震災で被害を受けられた皆さんに心からお見舞いを申し上げます。弊社のお客さまでも、被害を受けたゴルフ場や従業員の方はたくさんいらっしゃいました。東北自動

車道が開通してすぐに私も現地を訪ねましたが、当時はまだひどい有様でした。報道のテレビ画面で見るよりはるかに悲惨な光景を目の当たりにして、本当に心を痛めました。一日も早い全面的な復興を願うとともに、自分たちにできることで何かお役に立ちたいと考えています。

— 3月11日を境に日本は一変してしまいました。何かご苦労やゴルフ場からの要望はありましたか？

波多野 計画停電には本当に参りました。実施する、しないに振り回され、計画停電といいながら計画どおりではなかつたのですよね。

波多野

震災で被害を受けられた皆さんに心からお見舞いを申し上げます。弊社のお客さまでも、被害を受けたゴルフ場や従業員の方はたくさんいらっしゃいました。東北自動

面で見るよりはるかに悲惨な光景を目の当たりにして、本当に心を痛めました。一日も早い全面的な復興を願うとともに、自分たちにできることで何かお役に立ちたいと考えています。

— 3月11日を境に日本は一変してしまいました。何かご苦労やゴルフ場からの要望はありましたか？

波多野 計画停電には本当に参りました。実施する、しないに振り回され、計画停電といいながら計画どおりではなかつたのですよね。

波多野

震災で被害を受けられた皆さんに心からお見舞いを申し上げます。弊社のお客さまでも、被害を受けたゴルフ場や従業員の方はたくさんいらっしゃいました。東北自動

電気が無いと本当に「ただの箱」になってしまふわけです。手計算などで対応するしかないのですが、経験されたことがないお客様はやり方がわからなさい。私たちがサポートさせていただきました。

最近はようやく日常に戻りつつあるようで、先日も宮城県のあるゴルフ場でプレーをしたのですが、支配人を始めゴルフ場関係者の方々やプレイヤーにも笑顔が戻ってきたように感じます。

福島原発をはじめまだまだ予断を許さない状況なので、あまり軽々しくは発言できませんが、自衛隊よりも笑顔が戻ってきたように感じます。

— ところで、2011年はアコニティア「ゴルフからゴールドマンサックスが撤退、大手パチンコメイカーニーの平和がPGMをTOBにより連結子会社化と、大きな動きがありました。

波多野 そうですね。大手外資2社が、いわゆる外資ではなくつながりました。今後もグループコースに限らず、どこであつても経営方針や運営方針などさまざま

な変化はあると思います。だからといってゴルフ場の数が急激に減少するようなことはないでしょう。

もちろん劇的に増えることもない

のですが…。

波多野

— 2012年はアコニティア

波多野

波多野